



いこいーな
©シンエイ/西東京市

やさしさとふれあいの西東京に暮らし まちを楽しむ



西東京

主な内容

- 11月23日(祝) 各種サービス停止... 2
- 胃がん検診 申込受付開始... 5
- パラアスリートと一緒にスポーツ... 8
- 12月3日~9日 障害者週間... 8
- 一店逸品 ジョイバル 第2弾... 8

No.420
平成29年(2017)
11/15

市役所代表番号 042-464-1311 (平日午前8時30分~午後5時)
発行/西東京市
編集/企画部秘書広報課 〒188-8666 西東京市南町5-6-13
配布/シルバー人材センター 042-425-6611

詳細はホームページで [西東京市Web](http://www.city.nishitokyo.lg.jp/) 検索
市ホームページ <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>
携帯電話から <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/>



その日、こころがやさしくなる

誰もが幸せに暮らせるよう、お互いを思いやり、生活習慣・文化・価値観などの「多様性」や「人権」を尊重するまちをつかっていきましょう。
12月4日~10日の「人権週間」に先立ち開催するイベントで、心やさしい時間を過ごしてみませんか。

◆協働コミュニティ課 042-438-4046



©2015映画「あん」製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/ZDF-ARTE

講演と映画の集い

時 11月22日(水)午後1時30分~5時
(1時開場)

場 保谷こもれびホール ※当日、直接会場へ
エントランスで資料・パネル展を開催します。

□主催 多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会

講演会 手話通訳あり

人間の命と心の尊さ
~ハンセン病対策を通して~
講師: 喜多悦子さん



国際医療協力分野に長年取り組んできた経験を通じ、世界のハンセン病対策と人権について、分かりやすくお話しします。
笹川記念保健協力財団会長でもある喜多悦子さんは、2006年版Newsweek「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれました。

映画上映 日本語字幕あり

『あん』(2015年)

東村山市の多磨全生園をロケ地に、ハンセン病患者だった主人公と人々との心のふれあいを描いた心温まる作品

主演: 樹木希林 原作: ドリアン助川

出演: 永瀬正敏・内田伽羅・市原悦子・浅田美代子・水野美紀ほか



《あらすじ》
縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な毎日を送っていた千太郎(永瀬正敏)。ある日、その店の求人募集の貼り紙を見て、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりにおいしく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ないうわさが、彼らの運命を大きく変えていく...



人権 Q&A

Q "人権"って、難しい言葉だけど、一体なに?

A 全ての人間が、命と自由と尊厳が守られ、幸せを追い求めることができる権利のことです。

Q どうしたら、人権は尊重できるの?

A 家庭や地域、職場、学校などで、一人一人がお互いの個性を尊重し、みんなで思いやりを持って助け合っていくことが大切です。

みんなで築こう 人権の世紀

~考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心~

女性・子ども・高齢者の人権を守ろう

インターネットを悪用した人権侵害をなくそう

偏見や差別をなくそう

障害・性的指向・性自認・東日本大震災・同和問題・アイヌの人々・HIV感染者やハンセン病患者・刑を終えて出所した人・ホームレス



人KENまもる君

人KENあゆみちゃん

人権イメージキャラクター

12月4日~10日は、人権週間です!

犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう

外国人の人権を尊重しよう

人身取引をなくそう

北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう